

青森北進路通信

発行日：2022年7月1日（金）

発行元：青森北高校進路指導部

第3号

進路ガイダンス（1～3学年）

「進路の手引き（本校進路指導部発行）」を利用し、進路ガイダンスを行いました。1・2年生は進路達成のために、『日々の授業に真剣に取り組むことの大切さ』を学ぶことができたのではないのでしょうか。目の前の授業や課題の一つひとつに真剣に取り組むことが、進路達成への近道です。迷ったり悩んだりしたときこそ、目の前のことに全力を注ぎましょう。また、総合型選抜や学校推薦型選抜を考えている生徒は、講演会や体験活動にも積極的に参加しましょう。

3年生には、第一志望の進路実現に必要な心構えについての講話がありました。進路実現のためには、早期に、適切な準備をすることが必須で、無駄にできる日は1日ありません。高校卒業後の進路は、一生を左右する大きな決断です。自分自身と向き合い、自分には何が向いているのか、自分がどんな人生を送りたいのか、よく考え保護者と話し合しましょう。



「進路の手引き」しっかり読みましたか？

右記の目次のとおり、進路決定に必要な情報が網羅されています。保護者と一緒に目を通し、進路について相談する際に活用してください。



【目次】

- 第1章 進路選択編
学校の種類や学問分野、希望職種から進路を考えるための資料
 - 第2章 進学編
入試の種類とそれぞれの対策、受験日程や進学費用など
 - 第3章 卒業生進学資料編
卒業生の進学先の一覧と共通テストの結果
 - 第4章 就職編
試験までのスケジュールや求人票の見方、応募書類の作り方など
 - 第5章 進学・就職の応募手順
出願や受験のための校内手続きと必要な書類など
- 先輩からのアドバイス
進学7名、就職5名の先輩方からのメッセージ

※保護者と進路を相談する時に活用しましょう

役立つ情報 いろいろあります

オープンキャンパスや各種講座の情報
【3階掲示板】



小論文対策・志望理由作成に
役立つ本や受験対策参考書
【3階進路指導室前】



赤本【3階進路指導室前】
過去問、受験報告書【3階ホール】



貸し出し可
進路指導部に申し出て貸し出し簿に記入
(コピーなどは各自をお願いします)

進路関連行事報告

3学年進路講演会 6月21日(火)

3年生の進学希望者に対して、横田和典氏(栄美通信)をお招きし、「面接対策講座 ～効果的な自己PR～」と題して進路講演会を実施しました。横田先生は大学や企業の面接試験でも試験官をされており、実際の事例を交えて、わかりやすく、説得力のあるお話を聞くことができました。講演会後半には、3名が壇上に上がり、模擬面接を行いました。進学希望者にとって、大きな刺激になった講演会だったと思います。講演会で学んだことを活かして、入試に向けていい準備をしましょう。



- ・第一印象は6秒で決まり、最初の印象を変えるには2時間必要だと言われている。面接はせいぜい20分。良い印象を与えることができれば、その後も良い雰囲気での面接が進む。そのために身だしなみや言葉遣い、時間を守って行動することなど、自然とできるよう身に付けておかなければいけない。控え室での様子なども見られている。
- ・「コロナのせいで、〇〇できなかった」ではダメ。「コロナだから、〇〇できた」に発想を転換して、積極的に動こう。「コロナだからボランティアできなかった」「部活できなかった」ではなく、「コロナで部活が休みになったので、その時間を使って〇〇について調べてレポートにまとめた」「本を読んだ」など。「コロナだから」と言い訳しても大目に見てもらえるわけではなく、有利にはならない。同じ条件下でどのくらい主体的に行動できるかを示すことにもなる。
- ・「やりたいこと」と「向いていること」について、もう一度よく考えよう。ただ「やりたい」だけで、何もその仕事について調べていないようでは本気とは言えない。周囲のアドバイスに耳を傾けてみることも大事。
- ・面接試験で重視されるのは「コミュニケーション力」と「主体性」。ただ「あります」ではなく、相手を納得させることができるような取り組みやエピソードをたくさん持とう。
- ・面接練習はいろんな人とやる。苦手な人や厳しい人を避けてはいけない。実際の面接官はどんなタイプの人かわからない。

就職希望者向け講演会も同日開催されました 6月21日(火)

就職希望者は、西澤 智香子氏(ジョブカフェあおもり)を招いて、求人票の見方や履歴書の書き方について説明を聞き、短所を長所に置き換えるリフレーミングなど、自己PRのテクニックについても教えていただきました。今後、企業・職種研究を進め、夏休み中に履歴書を仕上げ、9月からの試験に向けて準備をしていきましょう。7月1日からいよいよ求人票公開です。



進路関連行事予定

- 7月8日(金)～9日(土) 3学年ベネッセ記述模試
- 7月9日(土) 1～2学年ベネッセ記述模試
- 7月19日(火) 就職希望者説明会【外部会場】(3学年希望者)
- 7月30日(土) 看護大学進路説明会【会場:県民福祉プラザ】
*申し込み7/8まで(希望者は進路まで)
- 8月6日(土) 進学希望者保護者対象研修会【本校会場】 *案内後日配付
- 8月6日(土)～7日(日) 3学年全統共通テスト模試【本校会場】
- 8月8日(月) 1学年 大学オープンキャンパス
- 8月20日(土)～21日(日) 3学年全統記述模試

3年生は進路別に受験に向けた対策が本格化

- 進学希望者:講習と模試
総合・推薦試験の対策も同時進行
- 就職希望者:職場見学と履歴書作成
面接や作文試験対策
- 公務員志望者:各自で勉強
(東京アカデミーの講習などに参加)

進路コラム

夏休み この貴重な時間 何する？

高校生活の夏休みは3回ありますが、3年の夏休みはそれぞれの進路に向けて大忙し。そうすると、普段はできないボランティア活動などに参加したり、進路について調べて本を読んだり、実際に学校見学にいたり…といった行動を起こすなら、1～2年の2回の夏休みしかありません。今年の夏はコロナの状況も落ち着いてきているので、多くの学校がオープンキャンパスを開催予定です。情報をチェックして参加してみましょう。

また、久しぶりに会う親戚や知人など周りの大人に、どんな仕事をしているか、何が大変かインタビューしてみるのもいいでしょう。スキルアッププログラムの申請のためのレポートも、計画的に仕上げましょう。

そして勉強です！ 苦手科目や1学期しっかり理解できなかった分野に時間をかけて取り組むならこの機会しかありません。弱点をそのままにして、何かを積み上げようとしても、穴のあいたバケツで水を汲むようなもの。苦手から逃げずに時間をかける覚悟を決めましょう。

読んでおきたい本 (学研小論文講演会より)

- ・「18歳からの格差論」(井手英策/東洋経済新聞社)
- ・「感染症と文明」(山本太郎/岩波文庫)
- ・「つながり続けるこども食堂」(湯浅誠/中央公論社)
- ・「看護師という生き方」(近藤仁美/イースト新書 Q)
- ・「『利他』とは何か」(伊藤亜紗編/集英社新書)

- 総合・推薦型入試を受ける人でも、当然学力は必須
大学から、入学してきた生徒への苦言にこんなものがありました
- ・文字や文章の書き方、基礎学力の定着が不十分
 - ・数学の基礎学力を向上させてほしい
 - ・英語を得意とする人には、同様に国語も重要だと伝えてほしい